

アメリカ（米国）へご出発の方へ 当院でPCR検査が可能です。

2021年12月更新

アメリカへご出発の方からのご質問が多くなっており、以下にまとめました。
ご参考にしてください。

※入国前に各国の措置が突然変更される可能性もありますので、検査前に最新の情報を在日の各国大使館や各国にあります日本大使館のホームページ、[外務省海外安全ホームページ](#)などでご自身でご確認のうえご予約ください。

アメリカ入国には何が必要ですか？

アメリカ入国の際には **日本出発の1日前（24時間前）** に実施された PCR 検査による陰性証明書が必要です。

出発の際に航空会社に対し、PCR検査陰性証明書の提示を義務付けており、提示がない場合は日本からのフライトに搭乗できない可能性があります。

当院のPCR検査はアメリカの条件を満たしていますか？

当院で実施して検査は、外部委託している検査会社は東京都などの行政からも委託されている検査会社で検査を実施。院内迅速検査も厚生労働省からの基準を満たしている保険適応となる検査機器を使用しております。

1, PCR 検査機器と検査試薬キット

(1) 外部委託検査

- ■ 検出キット
タカラバイオ社 新型コロナウイルス (SARS-CoV-2 Direct Detection R
T-qPCR Kit)
- ■ PCR 装置
タカラバイオ社 最新リアルタイム PCR 装置 (CronoSTAR™96 Real-Tim
e PCR System (4ch))

(2) 院内迅速検査

ミズホメディー リアルタイム PCR 検査

または

Abott ID NOW PCR 等温核酸増幅法 (NEAR 法)

また陰性証明書の記載内容はフライト搭乗の際に求める以下の項目を

記載しております

- (1) パスポートなどの渡航文書と合致する氏名
- (2) 生年月日または年齢
- (3) 検査結果
- (4) 検体採取日 (日付・時刻) または検査機関の検体受領日
- (5) 検査機関名及び連絡先

- (6) 検査デバイスの名前 (real time PCR)

スケジュールはどうすればいいの？

陰性証明書は外部委託検査は検査翌日午前中、迅速検査は当日中にお渡しが可能です。

アメリカ入国に際してフライトの搭乗するためには日本出発から1日以内に発行された新型コロナウイルス PCR 陰性証明が必要です。下記のようなスケジュールでお願いいたします。

【外部委託検査の場合】

- Day 0 (渡航の前日) : 18:00 までにご予約の上ご来院。ご予約は 24 時間 WEB 予約、メールまたはお電話でお取りください。また政府が行っている TeCOT (海外渡航者新型コロナウイルス検査センター) 予約サイトでお取りいただくとデジタル陰性証明書が発行可能です。
- Day 1 (渡航日) : PCR 検査陰性証明書を発行、受け取りフライトへ

【迅速検査の場合】

- Day 0 (渡航前日) : 17:30 までにご予約の上ご来院。迅速検査のご予約はお電話またはメールでお願いいたします。PCR 検査陰性証明書を発行、受け取り
- Day 1 (渡航日) : 渡航。フライトへ

予約はどうやって取ればいいですか？

ご予約は、24 時間 Web 予約(希望時間の 2 時間前まで予約可)、メール、お電話、または TeCOT サイト ([海外渡航者新型コロナウイルス検査センター\(TeCOT\)](#))でご予約をお願いいたします。

なお、迅速検査をご希望の際はお手数ですが診療時間内にお電話でご予約をお願いいたします。